

(別紙2)

令和3年度上期「米子市体育施設及び米子市都市公園」モニタリング評価表 令和3年12月

施設名	総括表	
施設所管課	経済部文化観光局スポーツ振興課	
指定管理者名	団体名	米子スポーツマネジメント共同事業体 代表企業 シンコーススポーツ中国株式会社
	所在地	広島県広島市東区東蟹屋町5-5
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
選定方法	公募・非公募	
施設の設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため、体育施設として設置する。	
主な実施事業	ボディシェイプ、ヨガ、子連れヨガ、ZUMBA、物品販売	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	C	資料確認 統括責任者1名 統括責任者補佐1名 市民体育館 市民球場 地区体育館 淀江運動公園 その他 計68名
(2)職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	接遇研修を実施されている。
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	D	自主事業及び広報等が計画どおり行っていない。
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか 補足資料※1	B	資料確認
(2)利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	アンケート調査を実施し、下期に集計する。
3 保守点検並びに清掃等の業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	適切に保守点検を行い、管理記録も適切に記録・保管されていた。第三者に委託する業務も専門的な技術を要するものである。
(2)清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	C	年度初めに市民から多数の苦情が入った。
(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	保安・警備業務について、適切に行われている。

(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	修繕業務について適切に対応されている。
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	C	自主事業は計画通りに行えていない。
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	情報公開の取組み、個人情報等の管理は適切に行われていた。
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	市民の健康管理のための施設管理が行えている。

II サービスの質の評価 (25点)

1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	C	年度初めに市民から多数の苦情が入った。アンケート調査については下半期に実施
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	C	維持管理について年度初めに市民から多数の苦情が入った。
3 運営業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか。 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	C	接客・対応について年度初めに市民から多数の苦情が入った。
4 自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	D	自主事業は計画どおり実施できていない。
5 施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	市民の健康増進のための施設として役割を果たしている。

III サービスの安定性の評価 (10点)

1 事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか 補足資料※2	B	資料確認
2 経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか 補足資料※3	B	資料確認
3 団体等の経営状況 (年度ごと)	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか		経営状況分析については、後期に実施

【総評 (所管課評価)】 今年度から指定管理者の変更があり、年度初めに施設管理、接客について市民から多数の苦情があった。自主事業については提案書の内容と相違があるため現状評価では「D」としたが、下半期は改善をお願いしたい。	合計点 (39) 点 / (95) 点 $\times 100 = (41.0)$ 平均点 (2.1) 点
---	---

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(5点)

B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(3点)

C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(1点)

D (要改善) = 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(0点)

※特記事項欄は評価を行った確認方法 (例: 立入調査、台帳確認、資料等確認) と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

※1 利用状況

項目	本年度〔令和3年4～9月〕 A	前年度〔令和2年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
開館日数	—	—	—	別紙一覧表に記載
施設利用者数	239,447人	—	—	今年度から指定管理範囲の変更のため対比なし
施設稼働率	—	—	—	別紙一覧表に記載

※2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔令和3年4～9月〕 A	前年度〔令和2年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
指定管理料	16,069,705円	—	—	今年度から指定管理範囲の変更のため対比なし
施設使用料	83,952,158円	—	—	〃
自主事業収入	845,259円	—	—	〃
その他	1,646,520円	—	—	〃
合計	102,513,642円	—	—	〃

(2) 支出

項目	本年度〔令和3年4～9月〕 A	前年度〔令和2年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
人件費	44,154,000円	—	—	今年度から指定管理範囲の変更のため対比なし
管理運営費	57,956,912円	—	—	〃
(うち委託料)	23,589,210円	—	—	〃
合計	102,110,912円	—	—	〃

※3 経営状況分析指標

項目	本年度〔令和3年4～9月〕 A	前年度〔令和2年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	備考
① 事業収支	402,730 円	—	—	今年度から指定管理範囲の変更のため対比なし
② 利用料金比率	15.7%	—	—	〃
③ 人件費比率	43.2%	—	—	〃
④外部委託費比率	23.1%	—	—	〃
⑤利用者当たり管理コスト	426.4 円	—	—	〃
⑥利用者当たり自治体負担コスト	350.6 円	—	—	〃

①事業収支：(収入－支出)

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていどうか確認する。赤字の場合は管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：(利用料金収入/収入)

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：(人件費/支出)

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、逆に費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：(外部委託費合計/支出)

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：(支出/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：(指定管理料/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

※4 団体等の経営状況（下期に実施）

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため器具・施設利用者の手指消毒、利用者名簿の作成等の指示を行った。
年度初めに施設管理、接客について市民から多数の苦情があったため、業務改善報告の提出を求めた。
接客については研修などで改善に努めることを指示した。

6 利用者アンケートの結果

下期に集計

④施設等の保守点検

保守点検名	消防設備	浄化槽保守点検	簡易水道検査	浄化槽検査
実施回数	各施設1回	各施設3回 (市民球場のみ6回)	0回(年1回11回)	各施設1回

⑤研修等実施状況

研修項目	施設管理	避難訓練	救命救急	接遇	剪定
月	7.9月	9.11月	8月	8.9月	—

施設利用状況及び使用料の収入実績

施設名	開館(場) 日数(日)	利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料 (円)	減免額 (円)	収入額 (円)	備考
市民体育館	136	134	393	12,991	1,452,502	323,759	1,128,743	
東山体育館	150	150	929	11,328	821,365	253,870	567,495	
湊山体育館	149	149	983	8,668	747,300	175,690	571,610	
住吉体育館	149	149	1,340	12,523	957,100	280,870	676,230	
加茂体育館	149	149	913	9,685	809,540	256,300	553,240	
福米体育館	149	149	976	8,676	882,330	219,810	662,520	
福生体育館	149	149	1,041	11,034	831,620	109,580	722,040	
弓ヶ浜体育館	149	149	871	7,040	705,260	104,740	600,520	
美保体育館	137	135	522	5,925	583,340	116,705	466,635	
南部体育館	149	149	792	6,286	737,910	129,650	608,260	
箕蚊屋体育館	149	149	888	10,154	751,440	55,770	695,670	
淀江体育館	150	150	831	12,536	824,730	193,820	630,910	
弓道場	183	176	3,744	5,149	521,870	128,030	393,840	
武道館	149	145	407	10,897	733,900	451,560	282,340	
市民球場	183	156	456	16,590	3,823,452	2,083,630	1,739,822	
淀江球場	183	16	32	1,050	340,400	5,330	335,070	
陸上競技場	183	180	1,667	20,265	259,445	114,220	145,225	
東山庭球場	183	181	2,183	22,883	5,961,567	1,899,792	4,061,775	
加茂庭球場	149	17	155	597	0	0	0	
淀江庭球場	183	79	172	2,015	0	0	0	
日野川サッカーグランド	182	86	83	2,504	0	0	0	
日野川グラウンド	172	78	236	8,095	0	0	0	
日野川少年野球場	182	61	61	2,295	0	0	0	
東山補助グラウンド	183	69	74	4,380	0	0	0	
東山球技場	183	63	72	4,475	548,470	76,500	471,970	
東山スポーツ広場	183	161	382	11,194	265,780	0	265,780	
淀江スポーツ広場	183	175	334	7,224	304,700	0	304,700	
河崎公園スポーツ広場	183	148	211	2,988	196,620	11,310	185,310	
合計	4,612	3,552	20,748	239,447	23,060,641	6,990,936	16,069,705	